

受付印	
収入印紙	800円
予納郵便切手	円

<b>居住用不動産処分許可申立書</b> (この欄に収入印紙800円を貼る)    (貼った印紙に押印しないでください。)
--

準口頭		関連事件番号 平成	年 (家 ) 第	号
-----	--	-----------	----------	---

<b>家庭裁判所</b> 御中 平成 年 月 日	申立人の 署名押印 又は記名押印	Ⓜ
--------------------------------	------------------------	---

添付書類	申立人の戸籍謄本 通, 本人の戸籍謄本 通, 申立人の住民票 通, 本人の住民票 通, 契約書(案), 不動産登記簿謄本, 固定資産税評価証明書等, その他参考となる資料 ※ 登記事項に変更がない場合には, 戸籍謄本及び住民票の添付は不要です。
------	--

申 立 人	本籍	都道 府県							
	住所	〒 -	電話	( )	( )	方)			
	連絡先		電話	( )	( )	方)			
	フリガナ 氏名		大正 昭和 年 月 日生 平成						
	職業								
本 人	本籍	都道 府県							
	住所	〒 -	電話	( )	( )	方)			
	連絡先		電話	( )	( )	方)			
	フリガナ 氏名		大正 昭和 年 月 日生 平成						
	職業								

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨								
※ 申立人が	1 被後見人 2 被保佐人 3 被補助人	の居住用 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">               (1) 建物                (2) 敷地                (3) 建物及び敷地                (4) 区分建物             </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table> につき <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">               ア 別紙売買契約書(案)                イ 別紙賃貸借契約書(案)                ウ 別紙(根)抵当権設定(案)                エ その他(                    )             </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	(1) 建物 (2) 敷地 (3) 建物及び敷地 (4) 区分建物	}	{	ア 別紙売買契約書(案) イ 別紙賃貸借契約書(案) ウ 別紙(根)抵当権設定(案) エ その他(                    )	}
{	(1) 建物 (2) 敷地 (3) 建物及び敷地 (4) 区分建物	}						
{	ア 別紙売買契約書(案) イ 別紙賃貸借契約書(案) ウ 別紙(根)抵当権設定(案) エ その他(                    )	}						
のとおり <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">               a 売却    b 賃貸    c 賃貸借の解除    d (根)抵当権の設定                e その他(                    )             </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table> をすることを許可する旨の審判を求める。			{	a 売却    b 賃貸    c 賃貸借の解除    d (根)抵当権の設定 e その他(                    )	}			
{	a 売却    b 賃貸    c 賃貸借の解除    d (根)抵当権の設定 e その他(                    )	}						

申 立 て の 実 情	
居住用不動産の処分を必要とする理由	
※ <ol style="list-style-type: none"> <li>1 親族に引き取り扶養されることとなったので、居住用不動産が不要となった。</li> <li>2 施設に入所することとなったので、居住用不動産が不要になった。</li> <li>3 施設入所資金の捻出のために、処分が必要になった。</li> <li>4 医療費、生活費等の捻出のために、処分が必要になった。</li> <li>5 建物が老朽化し、維持していると経費がかさむ。</li> <li>6 その他</li> </ol> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
居住用不動産の処分についての被後見人等の同意の有無	
※ 1 ある。            2 ない。            3 確認できない。	
本人の今後の居住場所	本人の今後の住所、施設所在地
※ <ol style="list-style-type: none"> <li>1 病院</li> <li>2 老人ホーム</li> <li>3 親族と同居</li> <li>4 転居</li> <li>5 変更なし</li> <li>6 その他</li> </ol>	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

(注)※の部分は、あてはまる番号等を○で囲んでください。その他を選んだ場合は、具体的に内容を記入してください。